



### Alpro APH2

- リアシートを外す。
- 黄色丸2本のビスを外し、メインシートをリア側へスライドさせて外すと、赤い診断用コネクターが車体左側にテープにて固定されています。
- タンクカバー上部黄色丸のビス1本と、メインシート下に隠れていた黄色丸位置のビス2本を外す。
- タンクカバー左右黄色丸のビス2本を外す。
- 赤丸の位置はグロメット固定の為、手前に引いて外す。





### Alpro APH2

- タンクカバー左右黄色丸のビス2本を外す。
- 以上でタンクカバーを広げながら上側へ外しますが、赤枠の位置が狭いので、傷が付かないよう養生する。
- インジケーターをエアロバイザーのステーに取付け、矢印の位置から下へケーブルを通す。
- ケーブルはブレーキホースに結束バンドで仮止めする。
- ケーブルを結束バンドで矢印の位置に仮止めし、ハンドルを左右に切ってもケーブルが張らないように確認する。





### Alpro APH2

- ケーブルを黄色線の位置に通し（写真は外側ですがタンクカバー内側へ）、結束バンドで矢印の位置のフレームへ仮止め後、診断用コネクタと接続する。
- ケーブルの通しを確認したら、結束バンドを本締めする。
- タンクカバー及びシートを元に戻し、インジケータの学習作業を行いますべて終了。

